

広
報

九度山

2008

10月号

No.396

9月の下旬から、町内の学校で運動会が行われています。
河根では、中学校・小学校・幼稚園合同で運動会がありました。

心配された天気も、みんなの願いが天に届いて晴れとなり、
予定通り外ですることができました。

児童・生徒はもちろん地域の皆さんも、楽しく運動会に
参加していました。



河根幼・小・中学校運動会

柿の「じじき」をもっと知ってくださーい！

柿は「百果の王」

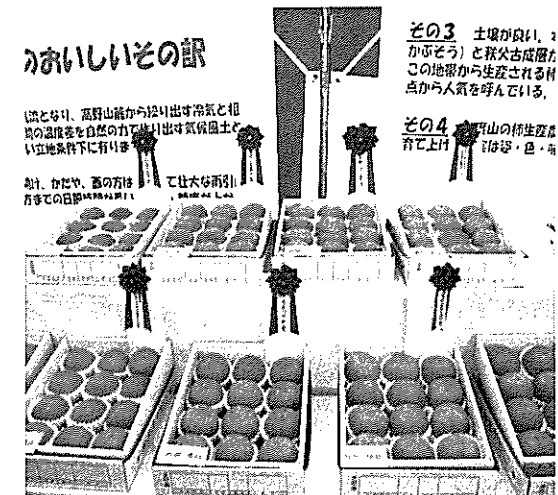
秋は食べ物がおいしい季節です。特においしい果物がたくさん出回ります。どんな果物があるでしょう？ 梨、りんご、ブドウ・・・。何か忘れていませんか？ そうです、**柿**です。柿は昔から「百果の王」といわれ、秋から冬の季節を代表する果物です。今の日本の柿は、中国から伝来したと考えられています。縄文、弥生時代の遺跡から柿の種が出土されるほど、昔から食されていました。そして、奈良時代の頃から日本で独特の果樹に改良され、商品として流通していたという文献が残されていて、現在では千種類以上もあります。甘いものが少なかった昔には貴重な甘味でした。



柿は果実だけでなく、葉にも豊富なビタミン類が多く含まれています。柿の葉茶が飲まれています。また、柿のへたを煮出した汁は、しゃつくり止めの妙薬としても珍重されてきました。このように柿はたいへんおいしく栄養価があるにもかかわらず、店頭には並ぶ果物の種類が昔に比べて格段に多くなってきたせいも、いろいろな果物を少量ずつ選ぶ傾向になり、柿を食べる機会が減ってきたように感じます。皆さん、柿のよいところを改めて再認識していただいて、秋の味覚「柿」をもっと味わってみてはいかがでしょうか。

柿はビタミンCが豊富

柿は糖質豊富でビタミンやカロチンが多く含まれ、ビタミンCは、ミカンの2倍、緑茶の3〜4倍もあります。レモンやイチゴに負けないくらい多く含まれています。また、干し柿にするとカリウムや



食物繊維も多くなります。ほかにも、いろいろな種類のビタミンやタンニン、ミネラルなどを多く含んでいます。柿に含まれる栄養価がほかの果物と比べて高いため、「柿が赤くなれば、医者が青くなる」という言葉があるくらいです。

二日酔いにも効果

また、柿には二日酔いを治す効果があるとされます。体内でアルコールが分解されるときにできるアセトアルデヒドという物質が、二日酔いの諸症状の原因となりますが、柿を食べると、この物質の排出・分解が促進されます。カリウムの利尿作用のおかげもあるようです。ただし、二日酔いにならないように、お酒は上手に飲みましょう。

柿のマメ知識② 【渋みについて】

柿の渋み成分はシブオールというタンニンで、甘柿・渋柿を問わず、すべての柿に含まれています。渋柿のタンニンは水溶性で、食べたときに唾液に溶けるため、舌に渋みを感じます。また、甘い柿のタンニンは不溶性に変化して唾液に溶けず、渋みを感じなくなります。柿を切ったときに果肉に付いている黒い粒々（俗にいうゴマ）は、渋が抜けて甘くなった柿のサインです

柿をもっと食べよう講習会が開かれる

9月5日、九度山小学校3年生を対象に、「柿をもっと食べよう講習会」が開催されました。これは九度山町農業推進婦人グループが主催したもので、当日は「柿のお寿司」と「柿とリンゴのヨーグルトあえ」を作りました。



児童たちが自分で作った料理を残さず食べました

児童は、「料理を作るのが楽しかった。この料理を食べて、さらに柿が好きになりました。」と好評でした。

グループ会長の谷澤さんは、「子どもたちが楽しんで作ってくれてうれしかったです。みんなが柿を好きになってもらえるように、これから活動していきたいです。」と話されていました。

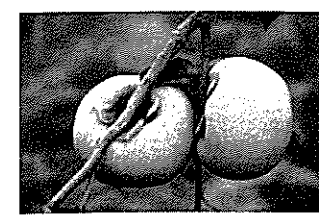
秋の実りに感謝

第2回大収穫祭IN九度山

11月15日(土)、16日(日)【2日間】

柿のマメ知識① 【甘柿と渋柿】

甘柿と渋柿の違いは種の成熟に関係しています。どの柿も種が成熟すれば甘くなりますが、渋柿は実がとろけるほど熟さないと甘くならないため、渋いうちに収穫し、人為的に加工するため「渋柿」と呼ばれています。



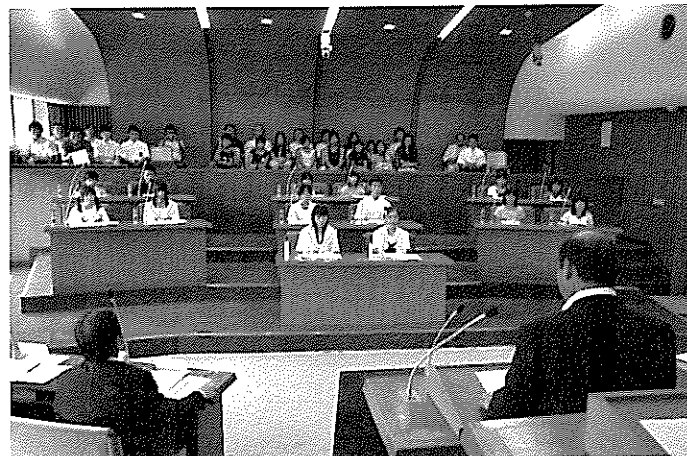
子どもたちが町の将来を考える

子ども議会が開催される

第2回子ども議会が8月27日に、役場の議会会場において開催されました。

子ども議会は、町内の小・中学生15人(うち議長1人)の児童・生徒が町議会の仕組みや流れを学び、また町づくりについての夢や希望を話し合うことを通して、子どもの考え方や発表能力を高めることを目的に行われました。当日は、一般質問形式により1人につき1問で行われ、質問内容は、現在における町の問題点や課題に関すること、10年後の「九度山町がどうあってほしいか」「自分だったらどうしたいか」、自然環境問題・スポーツ施設の課題・過疎化対策・福祉行政・観光問題など、様々な分野にわたって出されました。どの質問も九度山町を愛し大切にしたいという思いからの質問でした。

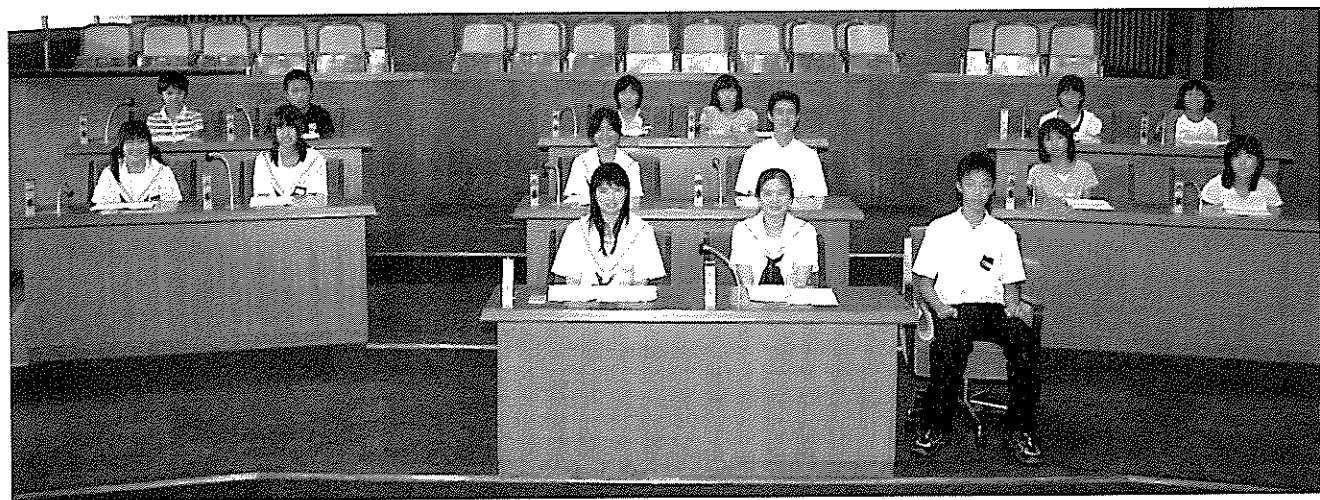
これらの質問に対して、岡本町長が丁寧に答弁し、質問をした子ども議員はみんなうなずきながら、納得した様子で聞いていました。傍聴席でも小・中学生が熱心に耳を傾けて真剣な表情で聞き入っていました。



町長答弁の様子



議長を務めた井上君



菅野夏紀(九小6年) 奈良 武(九小6年) 西岡瑞帆(古小6年) 池下奈津美(古小6年) 米田弥生(河小6年) 藤岡佳那(河小6年)
 玉置真有(九中3年) 宮下愛未(九中3年) 向イ平葵(九中3年) 西岡丈智(河中3年) 岩崎加奈(九小6年) 増谷玲奈(九小6年)
 杉浦 舞(河中3年) 大和可奈子(河中3年) 井上水貴(九中3年)

子ども議員の皆さん(敬称略)



▲やったー1着だ～(徒競走)



▲やってみると難しいな～(輪転がし)



▲どっちもガンバレ
(老人クラブによる玉入れ)



▲あ～、なかなか捕れない
(パンくい競争)

9月7日、きれいな秋空のもと町主催の町民運動会が、入郷のコミュニティ消防センター前の広場にて開催されました。子どもからお年寄りまで多くの人が参加し、競技では、小中学生の徒競走から始まり、趣向をこらしたたくさんの競技に、さわやかな汗を流しました。特に、地区対抗の得点種目では、競技の応援にも熱が入っていました。結果は、古沢分館が平成4年以来、16年ぶりに優勝を果たしました。また、準優勝は推出分館、第3位は九度山分館東地区となりました。



▲古沢分館が、表彰状とトロフィーを受け取りました



▲よいしょ！よいしょ！
(地区対抗綱引き)

第41回町民運動会

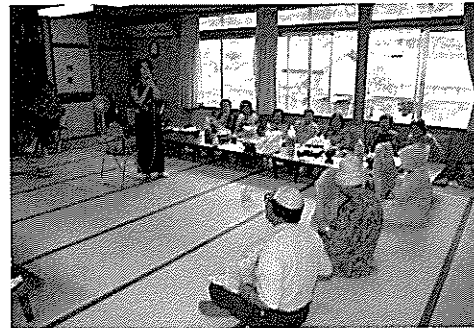
古沢分館が16年ぶりの優勝!!



▲敬老の日だよ全員集合では、会場が笑いに包まれ、大きな拍手を送っていました



▲下古沢児童館と上古沢児童館ではみんなで余興を楽しんでいました



いつまでもおすこやかに!

ご長寿をお祝いして町内各地で敬老会

町婦人会主催の敬老会が町内各地で盛大に行われました。各地で婦人会の皆さんによる踊りや、児童による合唱など、たくさんの催しがありました。会場を訪れたお年寄りの皆さんは、次々と現れる舞台の演技に、時間が経つのも忘れて、盛んに拍手を送っていました。なお、9月15日現在、町内には80歳以上の方は614人おられ、そのうち90歳以上の方は111人おられます。



▲中古沢集会所で踊りを披露



▲保育園児が一生懸命歌いました

町長がまちの最高齢者を激励訪問

9月12日に岡本町長が、男女それぞれの最高齢者の自宅を訪問しました。男性は99歳の上田秋雄さん(慈尊院)、女性は101歳の神保みよ子さん(入郷)で、町長は2人を激励し、記念品を贈って長寿を祝いました。

上田さんは、99歳とは思えないほど足腰がしっかりとしていて、はっきりと話をされていました。大きな病気をしたことがなく、親族の皆さんに温かく支えられています。

神保さんもととてもお元気で、町長がご長寿の秘訣を聞くと、のんびりと楽しく生活できたことと答えられました。

町長から2人にそれぞれ「お元気で過ごしてください。」とねぎらいの言葉をかけました。



町内最高齢者の神保みよ子さん



上田秋雄さん



▲子どもたちが一人一人おじいちゃん、おばあちゃんの絵を描きました



▲バチさばきは見事でした

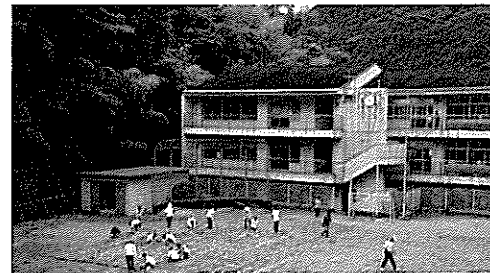
河根小学校に緑の運動場が!!

河根小学校・中学校の児童・生徒と多くの保護者の方々が、6月23日に小学校の運動場に芝生の苗を植えました。

近年、芝生運動場の効果が脚光を浴びています。県の屋外運動場芝生化促進事業により、今年は河根小学校を含め6校が選ばれ、芝生化が実現しました。

芝生はこの夏の強い日差しを受けて順調に生長し、今は緑のきれいな運動場になりました。

児童・生徒には芝生の上でもっともっと運動に親しんで、大いに体力をつけて欲しいと願っています。



6月23日、芝生を植えている様子



9月12日撮影・緑のじゅうたんが広がっています



花で育てる「人権意識」

第26回「人権の花運動」コンテストにおいて、県下96校から応募があり、審査の結果、古沢小学校が優秀賞を、河根小学校が奨励賞をそれぞれ受賞しました。

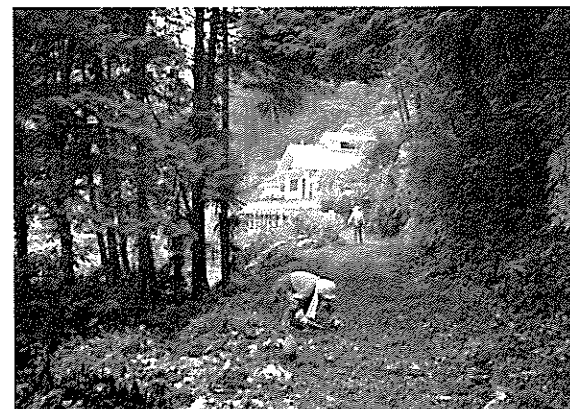
この運動は人権啓発運動の一環として、花を育てることを通して、子どもたちに豊かな人権感覚を養ってもらおうとするもので、県内の小学校を対象に毎年実施しています。



古沢小学校の花壇

みんなでまちを きれいにしよう

9月6日早朝から、椎出地区で清掃活動が実施され、区、農業集落排水管理組合、老人会、消防団及びボランティア団体の花みずき会から総勢57名が参加し、合同で町道や終末処理場付近などの草刈りやごみ拾いを行いました。作業は2時間半ほどで終わりました。



農業集落排水施設処理場の付近を清掃している様子

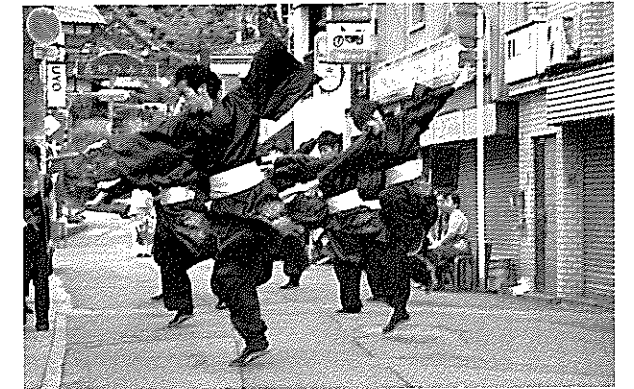
紀の国やっちゃん祭り

9月6日に、九度山町商店街で「第12回紀の国やっちゃん祭り」が開催されました。当日は、町内外から10団体が参加しました。

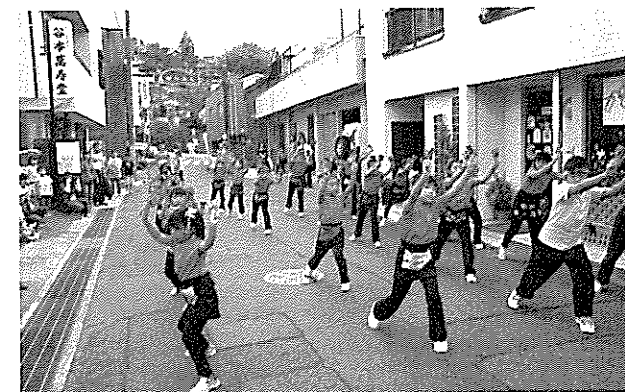
商店街の2カ所で同時スタートし、全ての団体が2カ所を踊って、どちらの場所にいても、全ての団体の踊りが見られるようになっていました。

それぞれが個性のある衣装をまとい、華麗な踊りを披露していただきました。

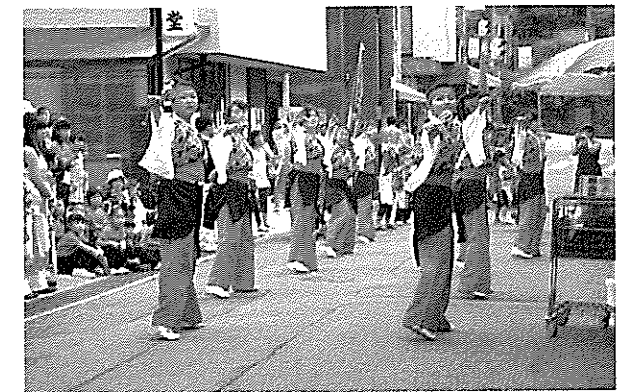
見物客からは大きな拍手が起こっていました。



鈴音



真田チャイルド



十花仙

日本百名山を踏破

木村利彦さん（九度山）が、8月に南アルプス光岳の山頂に立ち、念願であった日本百名山を全て踏破されました。

日本百名山とは、登山家であった深田久弥が、日本列島の山の中から百座を選んで、それぞれの山について随筆を記したものです。

近年では、中高年の方にとりわけ人気があり、登る山を日本百名山から選ぶ人が増えています。

木村さんが登山をするきっかけとなったのは、九度山ハイキングクラブが主催した昭和47年の富士登山でした。この富士登山がなければ、本格的な登山をしていなかったかもしれないと振り返ります。

それ以来、日本百名山を37年かけて踏破されたことになりました。この間に数多くの山を踏破され、69歳となった今でも、登山仲間といっしょに毎月登山をされています。

登山の醍醐味は、頂上に着いたときの達成感で、夜中から出発して、山の上でご来光を拝むことができたときは特に感動するそうです。



木村利彦さん

スポーツ

ライフル射撃で大分国体に出場



西岡将也さん

高校2年生の西岡将也さん（中古沢）が、大分県で開催される第63回国民体育大会のライフル射撃競技に、和歌山県代表として出場します。競技は10月4日と6日に行われます。

競技の内容は、ライフルに込めた直径4.5mmの小さな鉛製の弾を、圧縮空気により10m離れた小さな的をめがけて撃ちます。制限時間内に決められた数の弾を撃ち、的の中心に当たるほど高得点になります。成績は得点の高い順となります。

この競技には集中力が必要で、試合中は周りの音が聞こえないくらい集中します。

ライフルを始めてまだ1年あまりで、国体は初めてだそうです。日頃の練習の成果を出せるよう、ご活躍を期待しています。

ソフトテニスの全国大会 優勝を報告

8月の全日本ソフトテニス選手権大会で優勝した、田中佑佳さん、川口麻帆さんと藤井監督が役場を訪問され、町長に結果を報告しました。

監督は報告の中で、選手はいくら実力があっても試合に勝てるとは限らず、経験がものをいう。ここで終わるのではなく次のステップを目指してほしいと語りました。



田中佑佳さん（左）と川口麻帆さん（右）

表彰

男女共同参画の功績で表彰される

入郷の玉置恵子さんが、近畿農政局男女共同参画優良事例表彰を受賞されました。この賞は、農業において地域のリーダー的な活動をされ、男女共同参画の推進に多大な功績のあった方に贈られる賞で、玉置さんは農業における女性の担い手の先導役となり、女性がやりがいの持てる柿づくり経営を推進されています。

また、女性による「柿娘（かきっこ）グループ」を設立し、新しい柿料理の研究に熱心に取り組まれています。



玉置恵子さん

スポーツ

九度山空手道クラブが 好成績

8月31日に和歌山市の和歌山県立体育館で、和歌山市スポーツ少年団空手道大会が開催され、次のとおり好成績を収めました。

- 幼児・小1の部
優勝 堀 海斗
- 小学4・5年の部
3位 脇田 直季



ソフトテニス大会で活躍

7月12日から13日、滋賀県の長浜ドームにおいて、第16回近畿小学生選手権ソフトテニス大会が開催され、九度山ジュニアソフトテニスクラブから参加の選手が次のとおり好成績を収めました。

- 女子団体
優勝 和歌山A
田中佑佳（小6）
川口麻帆（小5）
- 男子団体
準優勝 和歌山A
西畑直輝（小5）



また、8月7日から10日まで、熊本県民総合運動公園パークドーム熊本において、第25回

九度山町臨時職員 登録者募集

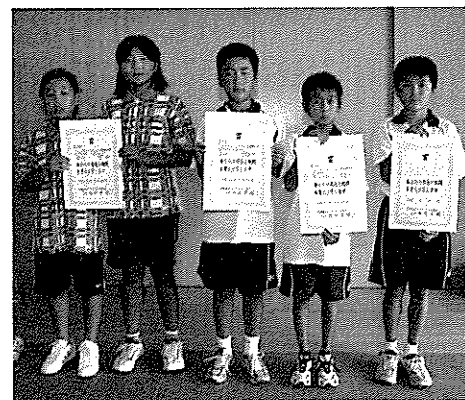
- 応募資格
高卒以上で概ね30歳までの方
- 応募方法
履歴書（写真貼付）を総務課までお持ち下さい。
- 募集期間
随時
- 業務内容
行政事務の補助
- 雇用期間
雇用の日から6ヶ月間
- その他
履歴書に基づき台帳に登録し、必要な業務が生じた時に登録された方と相談の上、諸要件等の調整をします。また、欠員などがない場合は、登録しても採用がない場合がありますので、ご承知下さい。
- 問い合わせ
総務課 ☎54-2019

九度山ジュニアソフト テニスクラブが活躍

8月22日に、橋本市運動公園において、第19回きのくに杯ジュニアソフトテニス選手権大会が開催され、次のとおり好成績を収めました。

- 全日本小学生ソフトテニス選手権大会が開催され、近畿小学生選手権ソフトテニス大会で優秀な成績を収めた選手が参加し、次のとおり優秀な成績を収めました。
- 女子団体
優勝 和歌山
田中佑佳・川口麻帆

- 男子Aクラス
2位 西畑直輝・二階堂和真
- 男子Bクラス
3位 岡田良太・北岡圭太
岡本 輝・森本悦史
- 女子Bクラス
2位 辻 章実・平松香歩



九度山町を再発見しませんか!!

～パーク&ライド周遊事業重点期間イベント～

9月13日から11月30日まで
イベントを実施しています。

☆語り部と歩こう!

秋はおもいきり外で楽しみたいですね。

住みなれた九度山町を、語り部といっしょに、ゆっくり歩いてみてはいかがでしょうか。

九度山町のよさを再発見するかもしれませんよ。

コース	所要時間	料金
まちなかコース	約1時間	1人100円
世界遺産コース		
まちなかコースと世界遺産コース	約2時間	1人200円

※期間中の土・日・祝日の午前9時から午後3時半まで
※受付場所は、入郷町営駐車場の物産販売所に併設しています

☆真田幸村に思いを寄せて・・・

10月5日(日)午前10時から、真田幸村にちなんだ、「戦国スタイルのコスプレイベント」と「まちなかクイズラリー ～真田の隠れ里を歩く～」を開催します。参加は無料で、当日、入郷町営駐車場にて受付をしてください。

※一般の方も参加できます。まちなかクイズラリーの全問正解者の中から、抽選で景品が当たります。ふるってご参加ください。

お問い合わせ先

九度山町まちなか活性化協議会事務局
(役場企画公室内 ☎54-2019)

※詳しくは、配布のチラシをご覧ください。

「九度山百景絵画展」入賞作品

松山常次郎記念館開館1周年記念事業

多数応募いただきまして、ありがとうございました。

厳正な審査の結果、次のとおりとなりましたのでお知らせします。

入賞した絵画は、「松山常次郎記念館」において、9月17日から28日まで展示されました。

賞名	賞名	タイトル
平山美知子文化・観光大使賞	吹本 尚哉(九度山中学校1年生)	「にゆうかんしょうぶ神社の門」
町長賞	山下龍一郎(九度山小学校5年生)	「米金」
教育長賞	梨木 美那(九度山小学校6年生)	「勝利寺の門」
特選	萱野 光一(一般)	「いつまでも元気な九度山」
入選	露久志恵美子(一般)	「丹生川のコイ渡し」
佳作	米澤 賢洋(九度山小学校5年生)	「春の九度山」
特別賞	米田 弥生(河根小学校6年生)	「玉川峡」